

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】令和 3 年 7 月 26 日 (2021.7.26)

【公開番号】特開 2021-75057 (P2021-75057A)

【公開日】令和 3 年 5 月 20 日 (2021.5.20)

【年通号数】公開・登録公報 2021-023

【出願番号】特願 2021-1964 (P2021-1964)

【国際特許分類】

B 3 2 B 7/022 (2019.01)

G 0 2 B 5/30 (2006.01)

G 0 9 F 9/00 (2006.01)

B 3 2 B 7/023 (2019.01)

【F I】

B 3 2 B 7/022

G 0 2 B 5/30

G 0 9 F 9/00 3 1 3

B 3 2 B 7/023

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 4 月 30 日 (2021.4.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

前面板、第 1 粘着剤層、耐衝撃層、及び第 2 粘着剤層を視認側からこの順に備える光学積層体であって、

該第 2 粘着剤層が  $1.20$  以下の  $-20$ 、測定周波数  $1.0\text{ Hz}$  における  $\tan$  を有し、

温度  $25$ 、屈曲速度  $30\text{ rpm}$  及び屈曲半径  $1.00\text{ mm}$  の条件下で前面板を内側に  
して  $180^\circ$  曲げ伸ばしを行う連続屈曲性試験において、 $15$  万回以上の耐屈曲回数を示  
す、

光学積層体。

【請求項 2】

前記耐衝撃層及び前記第 2 粘着剤層が、 $5.5$  以下の、式

【数 1】

$$r = a / c$$

[ 式中、 $a$  は耐衝撃層の厚さであり、 $c$  は第 2 粘着剤層の厚さである。 ]  
で表される厚さ比  $r$  を有する、請求項 1 に記載の光学積層体。

【請求項 3】

前記耐衝撃層が  $0.1 \sim 10\text{ GPa}$  の引張弾性率を有する、請求項 1 又は 2 に記載の光学積層体。

【請求項 4】

前記耐衝撃層の材料が、ポリカーボネート系樹脂、ポリイミド系樹脂及びポリエステル系樹脂から成る群から選択される、請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載の光学積層体。

【請求項 5】

前記第 1 粘着剤層、耐衝撃層、及び第 2 粘着剤層が、 $120 \sim 190\text{ }\mu\text{m}$  の合計厚さを

有する、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の光学積層体。

【請求項 6】

130 ~ 220  $\mu\text{m}$ の厚さを有する、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の光学積層体。

【請求項 7】

請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の光学積層体と、光学積層体の内部方向に表示ユニットとを備える、表示装置。